

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 3月 30日

事業所名：ミライムキッズアカデミー福島八木田教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	7	1			
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	5	3		玄関に段差があるがスロープ対応可能	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	8			利用前後でミーティングを行っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	7	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			8		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	8			zoom研修や会場で実施される研修に参加 理学療法士など専門の方の講習も開催し ている	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	8			担当者会議検査結果を用いて計画を立て ている	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	8				
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	8			各教室事に話し合いをして決めている。そ の後、全教室ですり合わせをしている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	8			季節や時期に合わせて活動内容を変えてい る。 複数のスタッフの意見を取り入れながら立案 している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	8				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成しているか	8			集団活動が苦手な児童には状況に応じて 個別で支援している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	8			毎朝のミーティング	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有しているか	8			帰りのミーティング（振り返り）		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	8			ミーティングで話し合った事を元に次回 の支援に繋げている。		

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			8	対象児がない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2		6	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			8	コロナ禍だったこともあり交流自体を控えている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			

	35	個人情報に十分注意しているか	8			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		8		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

(公表)

公表:令和 5年 3月 30日

事業所名:ミライムキッズアカデミー福 保護者等数(児童数) 回収数 72 割合 72 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	92%	8%	%	%	・運動が思い切りできるスペースがあればいい。 ・人数に対して狭いと思うが、それが順番や待つことの練習になりそうが良い。	・狭い運動室でも子どもたちが十分運動出来るように内容を工夫しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	89%	11%	%	%	・どのような配置となっているのかわからない。 ・職員が日々何人体制で仕事をされているのかわからない(その日、子ども〇人に対して職員〇人…など)	・法に基づいて、準じて作成しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	77%	22%	1%	%	・バリアフリー化の配慮は感じない。 ・スロープや手すりは見かけない	・適宜スロープを設置し、安全に配慮しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	%	%	%		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	88%	12%	%	%		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22%	63%	15%	%	・障がいのない子と交流することがないと思う。 ・ミライム系列内での交流はあると思うが、他のところはない気がする。	・イベント時などにお誘いしていましたが、コロナや感染症対策により控えさせていただけいました。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96%	3%	1%	%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	95%	5%	%	%	・困りごとを相談したところ、すぐに面談の段取りをいただき、対応が早く助かった。 ・学校や家での悩み、困りごとなど、いつも相談に乗ってもらっている。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	97%	3%	%	%	・面談も長時間じっくり話ができて、先生方の考えや意見はとても参考になった。 ・面談を定期的にしてもらえらるともっと様子がわかる	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	94%	6%	%	%		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85%	15%	%	%	・苦情があった場合、どのような対応、対処があったのかわからない。 ・苦情や意見があったという情報がないため、どのような対応をしているのかわからない。	・苦情やご意見をいただいた際には、保護者への周知・説明を行っています。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%	%	%			

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	%	%	%	・HPを活用し、活動の様子などを細かく伝えてもらっている。連絡も随時あり、メッセージのやり取りもスムーズ。 ・写真付きの活動報告をいつも楽しみにしている、親子の会話も盛り上がる。	
	14	個人情報に十分注意しているか	98%	2%	%	%		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	88%	12%		%	・マニュアルがあるのは知っているが、保護者に周知されているかは不明。	・策定されたマニュアルの保護者への周知・説明を徹底していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	83%	16%	1%	%		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	12%		2%	・いつも楽しみにしている。 ・もっと早く通わせてあげればよかった。 ・公共の場、交通機関の利用などをたくさん行ってほしい。 ・ミライムに問題はなく、本人のモチベーションの問題	・お楽しみ活動で、より様々な体験ができるよう取り入れていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	96%	4%		%	・大満足。マイページの利用がとても便利。 ・学校や家での対応がまだ不安だが、ミライムでの姿を聞くと安心できる。 ・様々な活動を行い、楽しく過ごすだけでなく、どんなことを伸ばす活動なのかまで考えられているため、とても参考になる。 ・お迎え時、あまり様子を聞くことがないので、もっと具体的に聞けるとありがたい。	・その日の様子など、些細なことでも保護者様と共有できるよう、お伝えしていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。